

# 第6回 カンボジア・ビジネス・カンファレンス

- ◆日 時：12月17日(水) 18:30～20:00  
 ◆場 所：TKP 東京駅前会議室 (JR線『東京』駅八重洲口 徒歩5分)  
 住所：東京都中央区日本橋3-5-13 三義ビル2階  
 地図 → <http://tkptokyoeki-bc.net/access.shtml>  
 ◆参加費：3,000円、(会員は無料) ◆定 員：30名  
 ※セミナー終了後、忘年懇親会開催！(別料金、実費3,000円程度)



講師：菅原一高氏

6月にカンボジア初の大型ショッピングセンターのイオンモールがオープンし、週末には10万人の集客を集め、激変しつつあるカンボジア。現地への進出企業は、縫製業や製靴業など労働集約型のほか、外資への投資規制が少ないこともあり、小売り、外食、コンサルティング、人材紹介、物流、建設等あらゆる業種の企業が続々と進出しています。イオンモールの出店は、外食産業など多くのサービス業の進出にもつながっています。また不動産関係ではホテルやサービスアパートへの進出が見られています。

当カンボジア・ビジネス・カンファレンスでは、最新のカンボジアのビジネス情報について、進出の実例を交えて話し、またご参加の方々のビジネスマッチングを予定しています。

カンボジア経済は実質GDP成長率が7.5%と高成長を維持しており、海外からの投資は依然として堅調な伸びを示しています。国の人口の約7割が30歳以下で人口増加による経済発展が持続し、経済のピークは30年以上先と想定されています。また、決済通貨はドル、外資規制がほとんどない、定期ドル預金は金利5%以上、ビジネス言語は英語と、他のアジアの国々に比べ多くのメリットがあります。また、来年、2015年にはASEAN10か国、合計約6億人の市場規模の経済統合が予定されていて、ベトナム南部とタイのバンコクを結ぶ大動脈の中間に位置し、その地の利でさらなる発展が期待されています。非常に親日国でもあるカンボジアでは、日本からの様々な分野での技術支援や投資が待望されています。

この機会に多くの皆様にカンボジアでのビジネスの魅力を知っていただきたくご案内申し上げます

【講師 菅原一高氏】Asian Business corporation CEO。岩手県陸前高田市出身、1984年生まれ。高校卒業後不動産会社に就職し主にディベロッパー開発を行う。22歳の時にホテルアパートメントの立ち上げメンバーとしてドバイへ渡航。その後、さまざまな海外事業を経験し、4年前カンボジアで独立起業し、現在カンボジアをベースに不動産、コンサルタント業等の展開をしている。6月にイオンモールに人気のシュークリーム店「ビアドパパ」を出店。

主催：カンボジア・ビジネス・クラブ :事務局：ネットランド(株)内 担当：鈴木・辻  
 261-0013 千葉市美浜区打瀬 1-5 パティオス 7-417  
 FAX：043-351-1668 TEL：043-351-1667 E-mail：mail@netland.jp

## カンボジア・ビジネス・カンファレンス 参加申込書

お名前		会社名	
携 帯		E-mail	
忘年懇親会	<input type="checkbox"/> 参加する ・ <input type="checkbox"/> 参加しない (いずれかにレを付けてください)		
ご要望	<input type="checkbox"/> カンボジアについて話を聞きたい <input type="checkbox"/> 進出検討中 <input type="checkbox"/> ビジネスパートナーを探したい <input type="checkbox"/> 視察ツアーに参加希望 <input type="checkbox"/> その他 ( )		